

補助金見直し基準チェックシート(第2次実行計画)

135

建築課

補助金の名称 (規則・要綱名)	ブロック塀等撤去補助金 西尾市ブロック塀等撤去費補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	地震発生時の市民の安全を確保するため、公共施設の敷地に面するブロック塀等の撤去を行う場合に、撤去に要する費用と基準額の少ない額の2分の1以内で、10万円を限度として補助を行います。		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	2,342,000円	1,250,000円	1,350,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	国県協調補助金	継続的補助金	施設等建設・維持補助金
交付期間	開始年度	H20	終了年度(予定)
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切
2 個別事項 (1)団体運営費	ア 少額の補助金か		*****
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		*****
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		*****
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		*****
	※ 検討していない理由	*****	
(2)補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		
	※ 補助対象経費の額		
(3)人件費補助金 (積算内訳)	*****		
3 今後の方向性			
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

135

建築課

補助金の名称 (規則・要綱名)	ブロック塀等撤去補助金 西尾市ブロック塀等撤去費補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	2 社会基盤 利便性と快適性を高める基盤づくり
	項目による分類	2 災害対策
	施策内容による分類	2 地震・津波対策の推進
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	毎年50件のブロック塀撤去を目指す。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されている
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	これまで、約20件/年だったブロック塀の撤去が、平成28年の熊本地震後には約40件/年となった。今年度の大坂北部地震を受けて、8月時点で約40件の申請を受けている。	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人（受益者）を記載してください。	道路等の公共施設を利用する方	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	ブロック塀等の撤去を行う方	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	大規模地震時に倒壊のおそれのあるブロック塀等の撤去を行う事で、市民の生命を守る。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	補助対象経費である撤去に必要となる工事費について、図面及び見積もり等による計画書と、写真及び領収書等による実績報告書の提出を求め、審査している。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成20年04月01日
	改定年月日（最終）	平成28年04月01日

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

135

建築課

補助金の額等	項目	平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算
	補助金支出額	2,342,000円	2,133,000円	1,350,000円
	補助件数	44件	41件	27件
	国庫県費	888,000円	0円	0円
	その他			
	一般財源	1,454,000円	2,133,000円	1,350,000円
財源	国庫県費等の名称	社会資本整備総合交付金		

補助金等検討委員会の評価